

過去に信州大学医学部附属病院 集中治療部に入院された  
患者さんまたはご家族の方へ  
当施設における臨床研究にご協力をお願いいたします。

令和2年9月18日

「早期経腸栄養プロトコル導入による影響の検討」に関する臨床研究(後ろ向き観察研究)を実施しております。

信州大学医学部医倫理審査委員会の審査による医学部長の承認を得て、調査を行っています。このような研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

|           |   |
|-----------|---|
| 倫理審査承認番号  | 看護 193  |
| 課題名       | 早期経腸栄養プロトコル導入による効果と課題の検討  |
| 研究機関      | 信州大学医学部附属病院 集中治療部   |
| 研究責任者     | 信州大学医学部附属病院看護部(集中治療部、高尾 ゆきえ)  |
| 研究実施期間    | 2020年承認日～2021年3月31日   |
| 研究の意義、目的  | 現在集中治療部で用いられている早期経腸栄養プロトコルの導入前後で、経腸栄養の実施状況が変化したかどうかを検討します。この検討をもとに、さらに安全で効果的なプロトコルになるように改善を行います。<br>早期経腸栄養が効果的に行われる事で、集中治療の治療成績向上が期待されます。 |
| 研究の対象となる方 | 2019年4月1日から2020年3月31日の期間内に集中治療部へ入院された方  |
| 利用カルテ情報   | 年齢、性別、診療科、入室時間、退室時間、経腸栄養開始時間、入室形態(緊急・予定)、SOFAスコア、カテコラミンの有無<br>経腸栄養剤の種類、経腸栄養の合併症(嘔吐、下痢等)<br>経腸栄養開始が遅れた理由                                   |

既存の診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

当院外へお名前や個人情報がでることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌で発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、下記のお問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

ご自分の診療記録等の利用をお断りになっても、通常の診療などで不利益を受けることはありません。2020年12月31日までであれば、いつでもお断りいただけます。

お問い合わせ先: 信州大学医学部附属病院

担当者 集中治療部 長谷川 和弥 (電話: 0263-37-2841)